

会費納入のお願い

正会員，準会員，賛助会員で平成15年度会費の未納の方は，事務整理上至急ご納入下さるようお願いいたします。

払込みは北海道銀行当別支店（普通No.128259）宛，または同封郵便振替用紙をご利用下さい。（会計委員）

原稿募集について

次号（第23巻，第1号）の発行は平成16年6月30日です。

会員各位の投稿原稿募集の締切りは平成16年3月31日必着と致します。期日厳守の上，ご投稿をお願い上げます。本誌投稿規定ご参照の上“提出原稿の書き方”を編集委員会にご請求下さい。（編集委員会）

編集後記

本号は原著論文1，臨床論文2，合計3論文の少数精鋭ですが，巻頭に，歯科理工学講座の大野教授と遠藤助教授による英文総説のご投稿を頂き掲載することができました。表題を日本語にすると「歯科インプラントにおける傾斜機能材料工学の進歩」となり，初めて聞くとやや違和感を覚えますが，「傾斜機能材料」とは「表層から深層に向かって成分や構造にグラデーションが形成された材料」を意味するようです。材料工学の一つの新しいパラダイムでしょうか。他の講座からも同様に，最新の研究動向を紹介する総説を歓迎します。さて，次号の巻頭総説は口腔生理学講座の和泉教授に執筆して頂く予定です。

教育，研究，臨床，社会的貢献，管理運営など教員の活動全般を数値化し評価する教員評価システムのトライアルがスタートしました。フィギュアスケート選手のように，教員も厳しい評価に慣れる必要があるようです。評価項目にあるとおり，教員には幅広い分野での活躍が期待されておりますが，歯学会誌編集者の立場から見ると，研究に専念できる時間がますます減少しているのではないかと危惧されます。（田隈 記）